

プレスリリース

2026年2月1日

BIOTRONIK 社製『アクティコア Sky ICD/CRT-D シリーズ』

販売開始に関するお知らせ

バイオトロニックジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：ジェフリー・アニス）は、植込み型除細動器「アクティコア Sky ICD」*および両室ペーシング機能付き植込み型除細動器「アクティコア Sky CRT-D」**の販売を2026年2月1日より開始しました。

「アクティコア Sky ICD/CRT-D シリーズ」は、“Designed for Japan, Made in Germany” のコンセプトの下、日本の医療従事者のニーズを製品に反映し、各種機能を改善・改良した次世代デバイスです。ドイツの製造技術と、日本の医療従事者からのフィードバックを融合させることで、より高い臨床価値と使いやすさを実現しました。

「アクティコア Sky ICD/CRT-D シリーズ」の販売開始にあたり、仙台厚生病院 不整脈科 山下 賢之介 医師は次のように述べています。

「ICD/CRT-D の植込みが必要となる心不全患者さんでは、心房細動などの上室性頻拍を併存していることが多く、動悸や息切れ、体調悪化の背景に上室性頻拍が隠れている場面も少なくありません。上室性頻拍を早期に捉え、適切に対応することは、患者さんの安定した生活につながる重要なポイントです。『アクティコア Sky ICD/CRT-D』に搭載された心房治療機能は、上室性頻拍を自動検出し治療を繰り返すことで早期停止を目指す設計であり、実臨床の“困りごと”に対する一つの選択肢になり得ると感じています。

一方で、心室頻拍の治療において不必要なショック治療をいかに減らすかは、患者さんのQOLのみならず予後の観点からも重要なことがよく知られています。ATPの選択肢拡大やアルゴリズムの改良によって、ショック低減に向けたアプローチを取りやすくなる点は大きな意義があると考えます。

CRT-Dでは、AV delayの最適化が治療効果に影響しますが、房室伝導時間は患者ごとに異なるうえ、日内・日差で変動するため調整はしばしば悩ましい領域です。自

動 AV delay 調整機能の稼働対象範囲が拡大し、さらに調整幅も改善されたことで、より多くの患者さんに対してきめ細かな設定が行いやすくなり、心不全治療効果の底上げにつながることを期待しています。」

* 販売名：アクティコア Sky ICD 医療機器承認番号：30700BZX00307000

** 販売名：アクティコア Sky CRT-D 医療機器承認番号：30700BZX00306000

BIOTRONIK 社について

BIOTRONIK 社は 50 年以上にわたり、心臓の領域で信頼のある革新的な医療機器やサービスを提供している世界有数の医療機器メーカーです。テクノロジーと人体の調和を目指し、多くの人々の心血管領域の診断と治療に貢献するイノベーションを生み出してきました。現在、BIOTRONIK 社はドイツ・ベルリンに本社を置き、100 以上の国と地域で活動しています。2018 年に東京にエデュケーション & イノベーションセンターを開設しました。

www.biotronik.com

バイオトロニックジャパン株式会社について

バイオトロニックジャパン株式会社は、ドイツ・BIOTRONIK 社の心疾患治療技術をいち早く日本に導入するため、2003 年 10 月に日本バイオトロニック株式会社として設立された日本法人です。2005 年 9 月にバイオトロニックジャパン株式会社と改名しました。バイオトロニックジャパン株式会社は“Designed for Japan, Made in Germany”を基本姿勢とし、日本の患者様の生活の質の向上をめざし、ドイツ本社の高い技術力とともに日本の医療従事者のニーズを反映した製品をお届けしています。

www.biotronik.jp

報道関係者からのお問い合わせ先：

田口 隆博

Tel： 03-3473-7476

E-mail： takahiro.taguchi@biotronik.com